

中央共同利用施設の名称が決まりました

「横芝町文化会館」

十一月の完成をめざして、町民広場に建設がすめられている中央共同利用施設の名称を、広報五月号で募集しました。

町内から多くの応募があり、選考の結果、河本泰興さん(東町)の「横芝町文化会館」に決定しました。

「名づけ親」のひとつ



町民に親しみやすく、呼びやすいことを第一条件に考えました。

河本泰興さん

文化は明るく住みよい町づくりのパロメータです。将来に向けた町民の大きな夢と希望を象徴するものとして名付けました。



寄付 文化会館へ 豪華な演壇

「私の長年の夢だった会館の落成を祝って、心を込めて作りあげました」と、本町で建具職を営む元町議会議長の杉森才二さんから、総ケヤキづくりの高級品である「演壇一式」が、会館の完成より一足早く、町へ寄贈され、豪華な文化会館に一層の重みを加えることになりました。

また、福祉には人一倍熱意をもつ杉森さんは、「その道に役立ててほしい」と、二十万円を寄付され、関係者を感激させています。

坂田遠山線の早期完成を

建設大臣に陳情

町発展上重要な鍵を握るものとして、大きな期待が寄せられている町道坂田～遠山線(産業開発道路)の改良事業は、五十六年にスタートして以来順調に進められています。この早期完成を願って町長、議長並びに議会の産業建設常任委員会委員の一行が、七月十一日建設省を訪れ、関係部局に予算の増額等について陳情を行いました。

この事業については、当初から多大のご尽力を願っている地元選出の森美秀衆議院議員(現大蔵委員長)のご配慮により、多忙な中を内海建設大臣も直々に陳情に応じられ、一行を大いに感激させました。



建設大臣、森先生(右)を囲んで

なおこの事業は、昭和六十一年頃を完成のメドとしています。

あなたの声をお聞かせください

町民のみなさんの生の声を行政に反映させ、住みよい町づくりをすすめようと、今年も各地区に向向いての「行政懇談会」(町長以下各課長出席)を開きます。

地区民なら、どなたでも参加できますので、お気軽におでかけください。

8・9月の予定

8月6日(土)午後7時半

栗山青年館

9月3日(土)午後7時半

栗山共同利用施設

行政懇談会

町と議会の動き

7月

町長

- 1日 社会福祉協議会総会
- 2日 北部猟友会総会 松尾町
- 4日 石橋代議士市町村長懇談会 千葉市
- 6日 議会視察研修(8日まで) 新潟県
- 10日 海水浴場安全祈願祭 新潟県
- 11日 建設省陳情(坂田遠山線問題) 東京都
- 12日 民生文教常任委員協議会 定例町村会 東金市
- 13日 健康づくり推進協議会 商工会経済講演会
- 18日 納税組合長会研修旅行(21日まで)宮城・山形県
- 19日 工業団地促進対策委員会 栗山川改修期成同盟会総会 光町
- 20日 県町村会決算監査千葉市
- 22日 青色申告推進協議会総会
- 26日 民生委員研修旅行(29日まで) 山形・岩手県
- 27日 産業建設常任委員協議会
- 29日